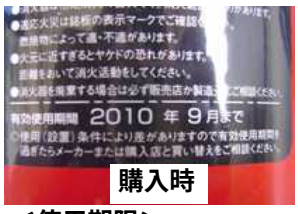
2005年６月
豊田市消防団第5方面隊第2分団第2部

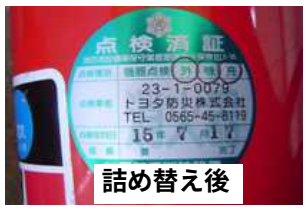
消火器取扱説明書

消火器確認事項

＜用途＞
・どの火災に対応可能か記入されています。
・油火災に対応できない種類もありますので良く確認して購入する。



購入時



詰め替え後

＜使用期限＞
・新品購入5年後に詰め替え、10年後に買い替えを推奨

＜外観＞
・深い傷や錆が無いことを確認（特に底部の錆が多い）
・外傷がある場合は使用しない（破裂等の2次災害発生）

消火器使用方法

＜手順１＞
安全ピンを上に引き抜く

＜手順２＞
ホースをはずし火元へ向ける

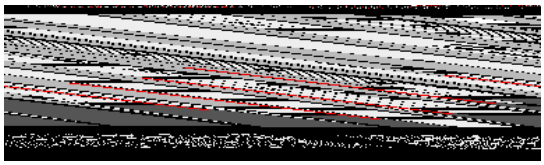
＜手順３＞
レバーを強く握って噴射する

消火のコツ
①風上に回り風上から噴射する。（火元の煙や消化剤の吸い込み防止等）
②やや腰を落として熱や煙を避ける。
③火災にはまともに正対しない。
④ノズルは先端を持つ。（中間で持たないこと）
⑤手前から奥に向かって火の根元を掃くようにホースを左右に振って消火する。

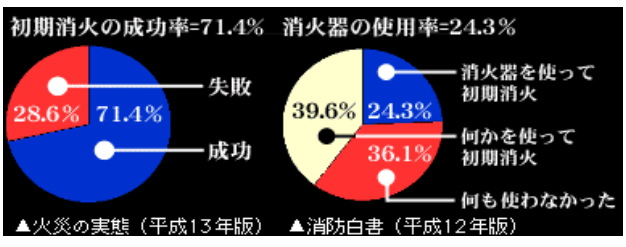
その他

＜消火器の能力＞
・消火器の大きさにもよりますが噴射時間は１０秒から２０秒です。
・天ぷら鍋３個分程度の火災であれば十分対応可能な能力を持っています。
・但し、天井に火が燃え移ったら速やかに逃げてください。逃げる時はドアを閉め、大声で周りの人に火災であることを知らせてください。一人で消火活動を考えずにみんなで協力することが大切です。

＜設置場所＞


・いつでも使えるよう目立つ場所に設置する。
・直射日光を避け、湿気の少ない場所を選ぶ。

＜初期消火の重要性＞



・初期消火によって７割以上の火事が小火（ボヤ）で済む。
・残念ながら消火器保有率は25%以下

家庭に最低１つは消火器を持つようにしましょう！！
＊消防団やホームセンター等で購入可能です。